

記者発表資料

昨年12月に開通した「東九州道(鹿屋串良JCT-曾於弥五郎IC)」の整備により
県外からの子牛の買い付けが増加しました。

平成26年12月21日に開通した東九州自動車道(鹿屋串良JCT-曾於弥五郎IC間)の開通後6ヶ月が経過し、産業の変化に着目し、そのストック効果を取りまとめましたのでお知らせします。

※ストック効果：整備された社会資本が機能することによって継続的に中長期的に得られる効果

【産業に着目したストック効果】

●県外からの子牛の買い付けが増加

- ・高速道路の開通後、県外から子牛を買い付けに来る方が増え、県外の購買者による子牛の売上高が増加。

【開通区間の交通量】

●開通後6ヶ月の交通量

調査日 平日：平成27年6月18日(木)、休日：平成27年6月21日(日)

かのやくしら のがた
・鹿屋串良JCT-野方IC：平日 7,500台/日
休日 8,600台/日

のがた そお やごろう
・野方IC-曾於弥五郎IC：平日 6,300台/日
休日 7,600台/日

※今後、継続的な調査を行い、開通後の整備効果など、引き続きお知らせする予定です。

【問い合わせ先】



国土交通省 九州地方整備局 大隅河川国道事務所

TEL：0994-65-2541(代表)

副所長(道路)

調査第三課長

すずき

鈴木

しまはた

島畑

あきと

昭人

ふみあき

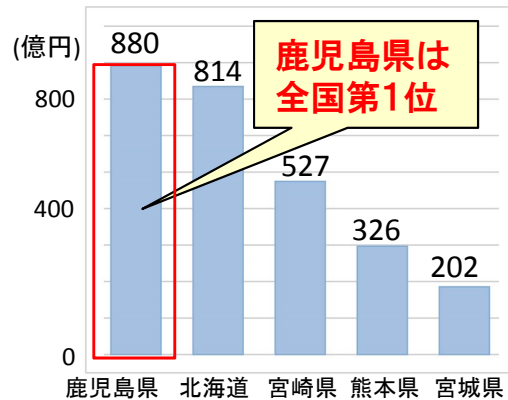
郁朗

(内線:205)

(内線:451)

- ・鹿児島県の肉用牛の産出額は**全国第1位**。鹿屋市は肉用牛の飼養が**県内第1位**。
- ・JA鹿児島きもつき市場(鹿屋市)では、開通に伴い**県外の購買者による子牛の売上高が増加**。

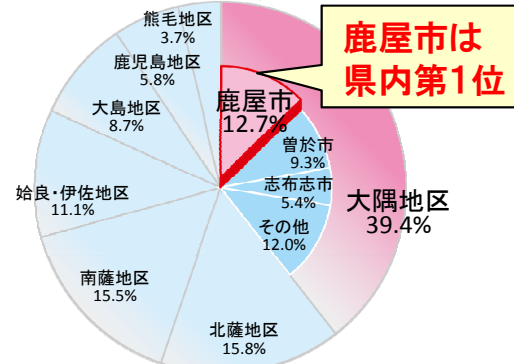
■肉用牛の産出が盛んな鹿児島県



▲肉用牛の都道府県別産出額

資料:平成25年度 都道府県別農業産出額及び生産農業所得(農林水産省)

■鹿屋市は県内有数の肉用牛飼養地域



▲肉用牛の鹿児島県内飼養頭数

資料:平成25年度 鹿児島県畜産課

■開通に伴い、遠方の子牛売上高が増加



九州地方(鹿児島県以外)

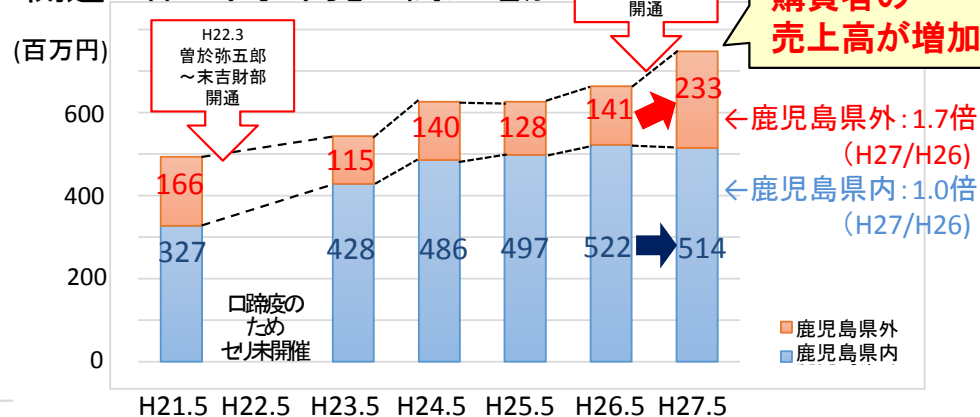
九州地方以外

JA鹿児島
きもつき市場

▲JA鹿児島きもつき市場の地域別子牛セリ売上高

資料:JA鹿児島きもつき
(5月市場)

■開通に伴い、子牛売上高が増加



H21.5 H22.5 H23.5 H24.5 H25.5 H26.5 H27.5

▲JA鹿児島きもつき市場の子牛セリ売上高

資料:JA鹿児島きもつき(5月市場)

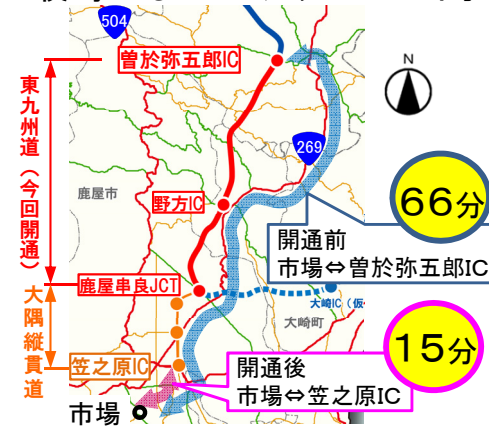
▼JA鹿児島きもつき市場関係者の声

- 開通後は**県外から子牛を買い付けに来る方が増え、県外購買者の売上高が増加**しています。

(平成27年6月)



■最寄ICまでのアクセスが向上し、疲労等の負担が軽減



▲市場から最寄ICまでの所要時間

※所要時間:プローブデータにより開通前後の走行時間を算出

※開通前:2014年1月~3月平日平均、開通後:2015年1月~3月平日平均

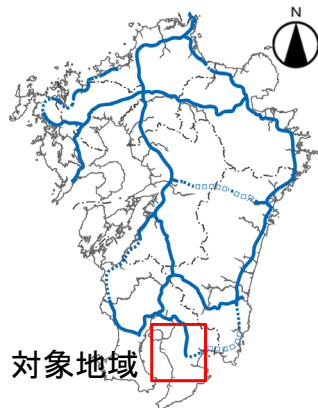
▼JA鹿児島きもつき市場でのセリ購買者の声

- 開通によって市場に来る**回数が増え、購入量も増えました**。(長崎県・兵庫県からの購買者)
- 運転の疲労軽減**や**搬送時の牛の負担軽減**を実感します。(佐賀県からの購買者)

(平成27年7月)

- ・開通区間における半年後の交通量は、**鹿屋串良JCT～野方IC間は7,500～8,600台/日、野方IC～曾於弥五郎IC間は6,300～7,600台/日。**
- ・**周辺道路も含めた交通量、及び東九州道の既開通区間の交通量も増加。**

- 東九州道今回開通
- 東九州道開通済・無料
- 東九州道開通済・有料
- 東九州道事業中
- 大隅縦貫道・都城志布志道路
- ① 交通量観測箇所



▲交通量観測位置図

■開通半年後、周辺道路から交通が転換し、東九州道及び断面交通量は増加

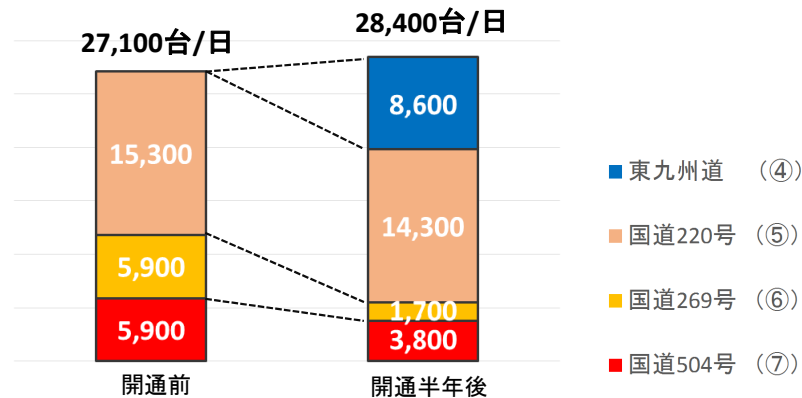
		開通前 (台/日)【1】	開通半年後 (台/日)【2】	増加量 (台/日)【2-1】	増減率 【2/1】
① 東九州道 末吉財部IC～国分IC	平日	5,600	6,800	1,200	1.2
	休日	5,700	8,500	2,800	1.5
② 東九州道 曾於弥五郎IC～末吉財部IC 【平成22年3月14日開通】	平日	2,600	6,200	3,600	2.4
	休日	2,400	7,700	5,300	3.2
③ 東九州道 野方IC～曾於弥五郎IC 【平成26年12月21日開通】	平日	0	6,300	6,300	-
	休日	0	7,600	7,600	-
④ 東九州道 鹿屋串良JCT～野方IC 【平成26年12月21日開通】	平日	0	7,500	7,500	-
	休日	0	8,600	8,600	-
⑤ 国道220号	平日	13,900	11,900	-2,000	0.9
	休日	15,300	14,300	-1,000	0.9
⑥ 国道269号	平日	6,300	-	-	-
	休日	5,900	1,700	-4,200	0.3
⑦ 国道504号	平日	6,400	-	-	-
	休日	5,900	3,800	-2,100	0.6

▲東九州道と周辺道路の交通量

※1:調査日 開通前:H26.11.26(水)、H26.11.29(土)、開通半年後:H27.6.18(木)、H27.6.21(日)

※2:①～⑤は交通量計測装置、⑥⑦は人手観測による交通量調査結果を百台単位で記載

※3:国道269号、国道504号の開通半年後平日の調査は国道220号の迂回路として活用中のため未実施



▲断面交通量の状況(休日)

※1:調査日 開通前:H26.11.29(土)、開通半年後:H27.6.21(日)

※2:④～⑦の調査箇所を対象

※3:④⑤は交通量計測装置、⑥⑦は人手観測による交通量調査結果を百台単位で記載